

キャラクター名 プレイヤー名

メインクラス	アコライト	Lv.1:		レベル	8
サポートクラス	ヒーラー	Lv.1:	アルケミスト	性別	男
称号クラス				年齢	40が近い
種族	ヒューリン			境遇	没落
出自 (効果)	学者			目標	金銭

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	15	9	13	14	9	19	9
ボーナス	5	3	4	4	3	6	3
クラス修正	0	2	0	2	0	2	0
他修正			1	1	1		
能力値	5	5	5	7	4	8	3

HP	71
MP	86
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	S3ナイフ (防衛、知力、防塁)			3					
左手	S2ラウンドシールド(敏捷、スリッパ)					3		-1	
頭部	ハット					1			
胴部	S2ホワイトガウン(威圧、飛行)				-1	3			
補助	クイックバンド							2	1
装身具	薬箱								
能力値			5	0	5	0	8	9	10
スキル									
その他									
総計(右)			5	3					
総計(左)			5	0	4	7	8	10	11
総計(両)			5	3					m
ダイス数		2 d	2 d	2 d					

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	4			4	+ 2 d
トラップ解除	5			5	+ 2 d
危険感知	4			4	+ 2 d
エネミー識別	7			7	+ 3 d
アイテム鑑定	7			7	+ 3 d
魔術判定	7			7	+ 3 d
呪歌判定					+ d
錬金術判定	5			5	+ d

所持品	
ベルトポーチ	▼HPポーション*5→4→3
バックパック	MPポーション *5→3→2
ヒーラーバッグ	HHPP*1→0
	HMPP*1
▽小道具入れ	アクアビット*5
▼ヒーリングパック	毒消し*1
▼エリクサー	万能薬*1
▼ロープ	風のエキス*1
▼祝福の花	ルネスドリンク：緑*2→1
	火酒*2
▽ポーションホルダー	霊水*1

現在重量：	20	所持金：	1092	預金・借金：	
最大重量：	27				

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
オールラウンド	★	-	パッシブ	-	自身	-		
効果：	キャラ作成時に任意の3つの能力基本値+1							
プロテクション	5	3	DR直後	20m	単体	自動成功	1/MP	
効果：	ダメージ-[SLd]							
アフェクション	1							
効果：								
ヒール	1	4						
効果：	[3D+CL*3+2+1D+8]点回復							
クイックヒール	1	5					1/シーン	
効果：								
	1							
効果：								
エリクサー	1		パッシブ		自身			
効果：	効果をダイスで求めるポーションの効果+1D							
シンセサイゼーション	1	5	ムーブ		自身	自動成功		
効果：	1回のアクションでポーション2つ使用可能							
マグニフィケーション	1	6	メジャー	至近	範囲 (選択)	錬金術		
効果：	対象にポーションを使用。自身不可							
ポーションピッチ	1	3	メジャー	20m	単体	錬金術		
効果：	対象にポーションを使用							
	1							
効果：								
パトロネージュ	1		パッシブ		自身			
効果：	アプレイで[【知力】×100]G取得							
スペシャルドリンク	1		アイテム		自身			
効果：	ルネスドリンクをSL*2個取得							
スピードエイド	1	10	セットアップ		自身	自動成功		
効果：	メジャーのヒーラースキルを使用可能							
ファラウェイ	1	20G	マイナー		自身	自動成功		
効果：	ヒーラーのスキルの効果を範囲 (選択) に変更							

オールラウンド、プロテクション1、ヒール、アフェクション、ポーションピッチ、マグニフィケーション

常に酒 (アクアビット) を持ち歩くるさいおっさん。
夢だけじゃ食っていけん、世の中金が大事なんだよ、が口癖。

“賢者の街”エルクレストの学者の家に生まれ将来を望まれるも、エルクレストカレッジでは才が花開くことなく、最新の技術が実用化される“機械の街”カナンに移って錬金術を志すも、基本的なポーションの扱いは身に着けるも、それ以上には至らず、慰勞で訪れた“温泉の町”ルネスに居付き、本草家 (ヒーラー) に転向した。しばらく専門家になる道を諦められずに少ない収入を研究につぎ込んでいた。しかし、そんな金使いでは付き合いきれないと何人目かの女性に愛想をつかされ、金欠で最低限の生活すらままならなくなり、いい加減夢を追い求めるだけの生き方を終えることにした。

その後、冒険者登録はしていた伝手で神殿に入り、そこそこアーティファクトの知識もあることから、調査任務に就くことになり、あちこちをふらふらしている。能力としては神官としても錬金術師としても本草家としても中途半端。(《プロテクション》3)
それゆえ任務にも金がかかるが、研究が上手くいかない時に安酒を飲んだ習慣は残り、今でもヒーラーバッグに瓶が詰めこまれている。

グレイズ：夢にかすめるだけ
リーム：dreamに足りない

・PC3

